

## 第2章 県土の景観軸

### 1. 景観軸の設定

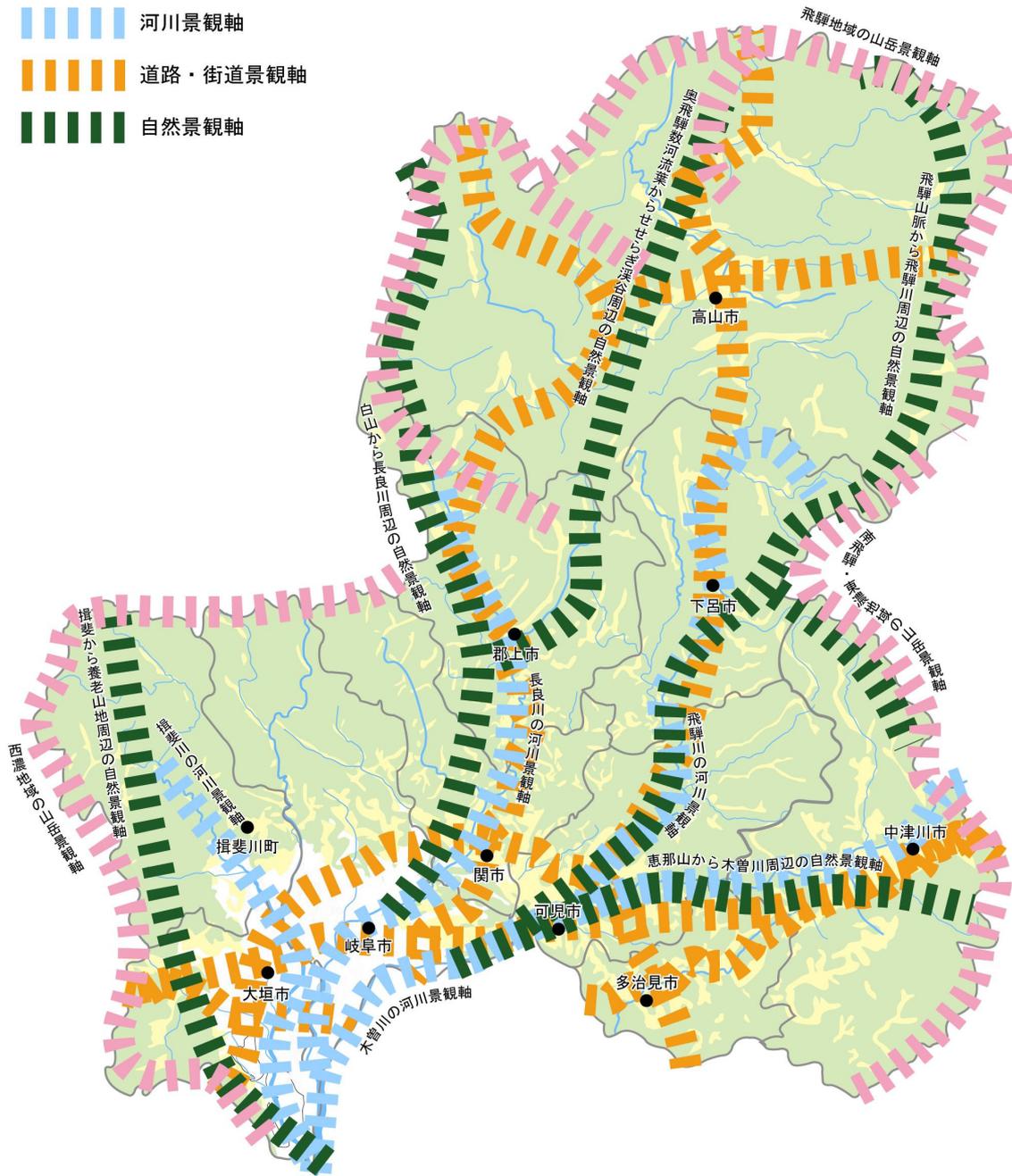
前章で検討した県土の景観特性を勘案すると、県土の景観を構成する要素として、県を取りまく山岳の連なり、木曾三川等の河川、旧街道や幹線道路、自然環境豊かな自然公園等の連なりなど、岐阜県全体を見たときに浮かび上がってくる軸がある。

これらは複数の市町村にまたがる広域的なもので、岐阜県の景観の主要な軸となるものであり、連続性を持たせた景観の形成や保全を図る必要があるため、県が率先して景観形成を図っていくものとして、以下の通り、山岳景観軸、河川景観軸、道路・街道景観軸、自然景観軸の景観軸を設定する。

景 観 軸	概 要
山岳景観軸	<p>県土の約 81%が山地であり、東部・西部・北部の県境にある山地・山脈により構成される景観軸である。</p> <p>これらの中には標高 3,000m級の高山も多くあり、市街地等からの眺望の対象として、雄大な山岳のスカイラインの景観を含んでいる。</p>
河川景観軸	<p>木曾川水系（長良川、木曾川、揖斐川、飛騨川等）により構成される景観軸である。</p> <p>上流部では山間の渓谷や滝の景観、中流部では峡谷の景観、下流部では広大な川幅の雄大な景観などを含んでいる。</p>
道路・街道景観軸	<p>主要な高速道路等、国道、街道により構成される景観軸である。道路景観軸は山並みなどの眺望景観が見られるとともに、山間部の河川沿いの景観などを含んでおり、街道景観軸は歴史的な宿場や石畳の景観などを含んでいる。</p>
自然景観軸	<p>国立公園、国定公園及び県立自然公園により構成される景観軸である。</p> <p>国立公園、国定公園及び県立自然公園においては、自然の優れた風景地が保全されており、地域により原生林や高山植物の緑豊かな山岳の景観、渓谷や峡谷などの河川の景観など、多様な自然景観を含んでいる。</p>

■ 県土の景観軸

- 山岳景観軸
- 河川景観軸
- 道路・街道景観軸
- 自然景観軸



## 2. 景観軸

### ① 山岳景観軸

#### ・ 飛騨地域の山岳景観軸

北部の県境に位置する両白山地から飛騨山脈の山岳景観軸である。

市街地等からの眺望の対象として、飛騨地域を取り囲むようにして、西は白山等を含む両白山地から東は穂高岳や乗鞍岳等を含む飛騨山脈の標高 3,000m級の高山が連なる雄大な山岳のスカイラインの景観を含んでいる。

#### ・ 南飛騨・東濃地域の山岳景観軸

東部の県境に位置する御岳山から阿寺山地の山岳景観軸である。

高さ 1,000m 以下の低山性の美濃高原が広く横たわり、その背景として阿寺山地の北端に位置する御岳山から南に標高 1,500m前後の山岳のスカイラインの景観を含んでいる。

南端には、独立峰の恵那山があり地域のシンボルとなっている。

#### ・ 西濃地域の山岳景観軸

西部の県境に位置する美濃越前山地から伊吹山地、養老山地の山岳景観軸である。

濃尾平野からの眺望の対象となり、標高 1,200～1,600m の山岳のスカイラインを形成し、養老山地では東麓が急傾斜した形の景観を含んでいる。



## ② 河川景観軸

- ・木曾川の河川景観軸、飛騨川の河川景観軸

木曾川とその中流域で合流する飛騨川の、主に県土東部の河川景観軸である。

木曾川ではダム、湖等の景観を含んでいる。また南飛騨から中濃及び東濃地方は花崗岩性の地質により、飛騨川では飛水峡など奇岩の峡谷の景観や、木曾川の可児から各務原にかけては日本ライン等、岩肌を流れる河川景観を含んでいる。

- ・長良川の河川景観軸

長良川を主軸とした中濃地域から岐阜地域の、県土中央の河川景観軸である。

ダムがなく自然の河川景観を見ることができる。上流部は湿原や滝を有し、中流部には鶉飼で知られる金華山周辺に、長良川の特徴的な丸い石ころの川原の景観を含んでいる。

下流部は木曾川、揖斐川と合流し雄大な河川景観を含んでいる。

- ・揖斐川の河川景観軸

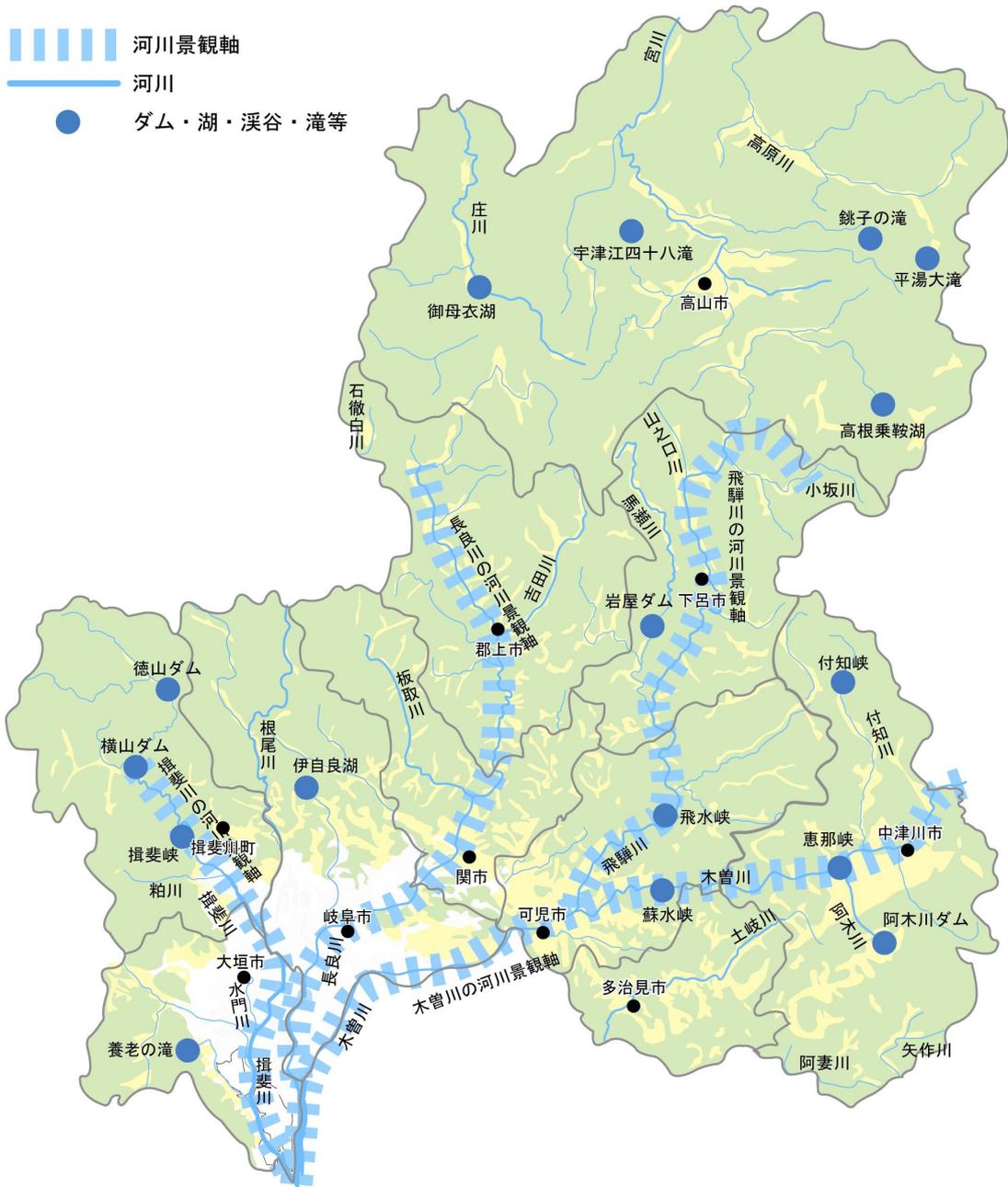
西濃地域を代表する河川景観軸である。

全長が短く、水源から平野までの高低差がきつい。このため急流で、渇水期には中洲が見られる。

上流部は川幅が狭く護岸が切り立っており、徳山ダム、横山ダム、揖斐峡があり景勝地として知られる。

中流部の川原には荒い岩石が多く見られる。

下流部は他の河川と合流し木曾三川となる。



### ③ 道路・街道景観軸

#### ・道路景観軸

県内の高速道路等は、それぞれが県境の山々に向かい、東は中央高速自動車道から御岳山、西は名神高速自動車道から伊吹山、北は東海北陸自動車道から大日岳、白山、中部縦貫自動車道から穂高岳や乗鞍岳など雄大な山並みの眺望景観が見られる。

国道19号、国道21号は美濃地方を東西に走り、都市部の主要な道路景観を含んでいる。

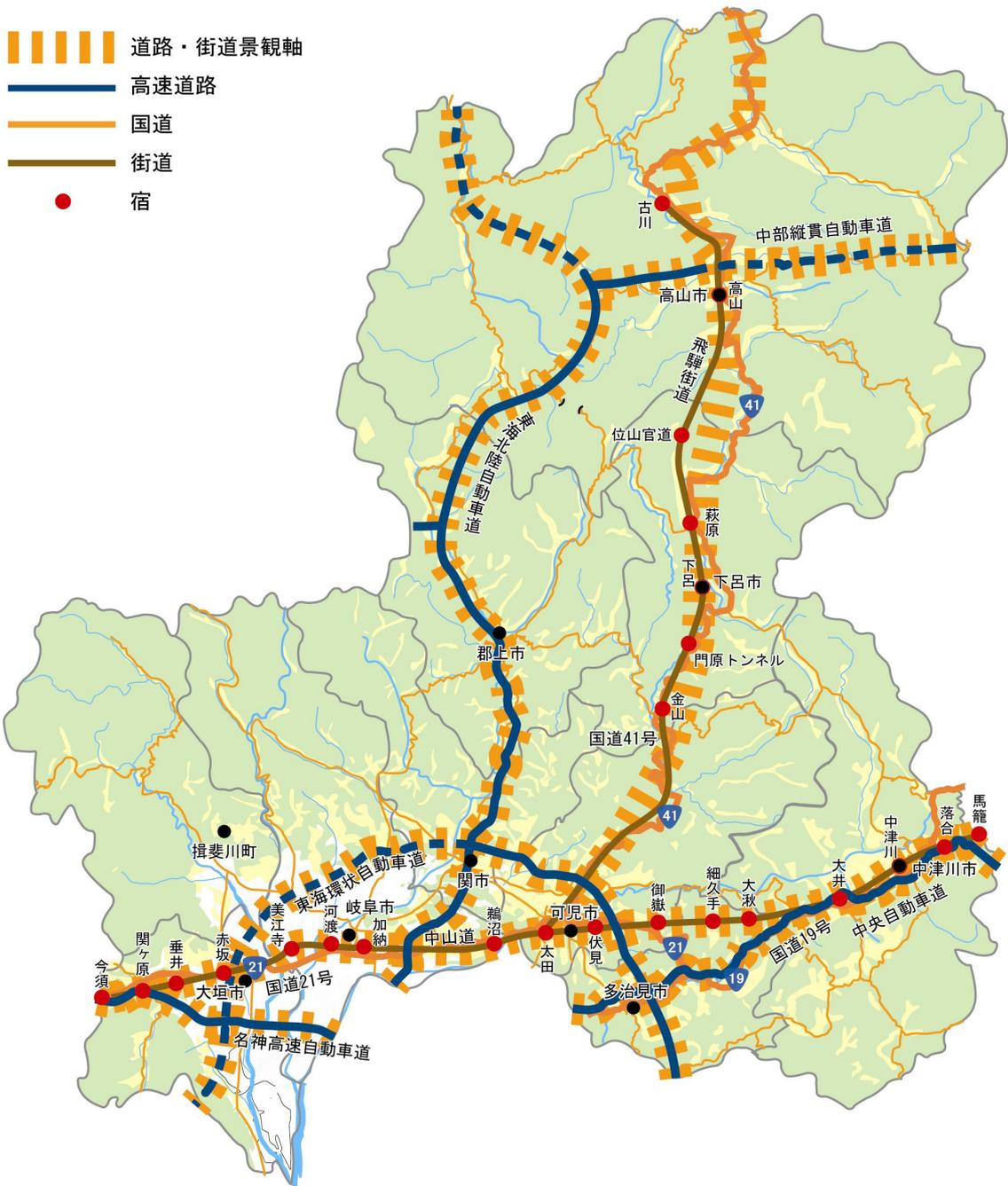
国道41号は県土を南北に走り、木曾川から飛騨川沿いにかけての山間部の谷間を走ることから、河川景観を含んでいる。

#### ・街道景観軸

県内には多くの歴史的街道があるが、そのうち東西の中山道、南北の飛騨街道により構成される景観軸である。

中山道は県を東西に横断し、東の馬籠宿から西の今須宿まで17宿があり、現在も当時のまち並みや、石畳、一里塚などが残されている。

飛騨街道は県を南北に縦断し、中山道太田宿から分岐して高山に向かう街道で、現在も当時のまち並みや里程標などが残されている。



#### ④ 自然景観軸

- ・揖斐から養老山地周辺の自然景観軸

揖斐関ヶ原養老国定公園、揖斐県立自然公園、伊吹県立自然公園、千本松原県立自然公園からなる景観軸である。県土の西部に位置し、養老の滝、伊吹山などの自然景観を含んでいる。

- ・白山から長良川周辺の自然景観軸

白山国立公園、奥長良川県立自然公園、金華山周辺の風致地区からなる自然景観軸である。県土の中央から飛騨地域西部に位置し、分水嶺や湿原などの自然景観を含んでいる。

- ・おくひだすごうながわは奥飛騨数河流葉からせせらぎ溪谷周辺の自然景観軸

奥飛騨数河流葉県立自然公園、宇津江四十八滝県立自然公園、せせらぎ溪谷県立自然公園からなる自然景観軸である。飛騨地域から郡上地域にかけて位置し、滝や溪谷と森林の自然景観を含んでいる。

- ・飛騨山脈から飛騨川周辺の自然景観軸

中部山岳国立公園、野麦県立自然公園、御嶽山県立自然公園、飛騨木曾川国定公園からなる。北アルプスの山岳の自然から、樹林地帯、飛騨川の溪谷などの自然景観を含んでいる。

- ・恵那山から木曾川周辺の自然景観軸

胞山県立自然公園、恵那峡県立自然公園、飛騨木曾川国定公園からなる自然景観軸である。恵那山の森林と木曾川周辺の溪谷などの自然景観を含んでいる。

-  自然景観軸
-  国定・国立公園
-  県立自然公園

